

令和4年7月6日(水)  
岩手県立中央病院

令和2年4月1日付で厚生労働省より通知された「新型コロナウイルス感染症に係る治験に関する審査委員会での審査の取り扱いについて」を踏まえ、当該委員会を書面による持ち回り形式にて開催できるよう、具体的な運用(別紙「新型コロナウイルス感染拡大における岩手県立病院共同治験審査委員会の対応について」参照)を定め、責任医師了承済みのもと本手順書に則り審査が実施された。

書面表決書による委員会開催に先立ち委員15名中15名から書面表決書の回答があり、委員会成立要件を満たしているため本委員会は成立した。

書面表決書

提出者：奥 尚、大浦 裕之、石堂 淳、菅原 朋則、中村 明浩、森 康記、吉田 憲史、中屋 来哉、高橋 裕季子、佐々木 幸雄、佐藤 了一、菊池 雄一、吉田 学、高橋 秀樹、熊谷 範之  
未提出者：

<p>審査事項</p>	<p>【実施継続の可否】(書面審議により開催)</p> <p><b>【岩手県立中央病院 実施中治験】</b></p> <p>(1) 過去の tralokinumab 治験に参加したアトピー性皮膚炎患者を対象に tralokinumab の安全性及び有効性を評価する非盲検、単一群、多施設共同長期延長試験-ECZTEND (本試験の治験責任医師である森 康記医師の書面表決書の回答を除外したうえで、審査・採決が行われた。)</p> <p>①安全性情報について 上記について治験依頼者、治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 &lt;審査結果:承認&gt;</p> <p>(2) 糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験 (本試験の治験分担医師である中屋 来哉医師の書面表決書の回答を除外したうえで、審査・採決が行われた。)</p> <p>①安全性情報について 上記について治験依頼者、治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 &lt;審査結果:承認&gt;</p> <p>(3) ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による心血管イベントのリスクが高い患者を対象とした ziltivekimab の効果を検討する第3相試験 (本試験の治験責任医師である中村 明浩医師、治験分担医師である中屋 来哉医師の書面表決書の回答を除外したうえで、審査・採決が行われた。)</p> <p>①実施計画書等の変更について 説明・同意文書 補遺(個人情報第三者提供について)の追加に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 &lt;審査結果:承認&gt;</p> <p>(4) ゼリア新薬工業株式会社の依頼による高カリウム血症患者を対象とした ZG-801(パチロマーソルピテクスカルシウム)の第Ⅲ相試験 (本試験の治験責任医師である中屋 来哉医師の書面表決書の回答を除外したうえで、審査・採決が行われた。)</p> <p>①安全性情報について 上記について治験依頼者、治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 &lt;審査結果:承認&gt;</p>
-------------	---

	<p><b>【岩手県立胆沢病院 実施中治験】</b>  (5) 中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象とした R07112689 (Crovalimab) の第 III 相試験  ①安全性情報について  上記について治験依頼者、治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。  &lt;審査結果:承認&gt;</p> <p><b>【岩手県立一戸病院 実施中治験】</b>  (6) 大塚製薬の依頼による、アルツハイマー型認知症に伴うアジテーション患者を対象とした OPC-34712(プレクスピプラゾール)の第 II/III 相試験  ①安全性情報について  上記について治験依頼者、治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。  ②実施計画書等の変更について  説明文書・同意文書の改訂、治験実施計画書の改訂及び認知症に伴う行動障害のイラスト集の改訂に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。  &lt;審査結果:承認&gt;</p>
<p>報告事項</p>	<p>(1) AMG0001 の Fontaine III 度の慢性動脈閉塞症（閉塞性動脈硬化症・バージャー病）患者に対するプラセボ対照二重盲検並行群間比較試験  ①治験の終了について</p> <p>(2) ゼリア新薬工業株式会社の依頼による高カリウム血症患者を対象とした ZG-801（パチロマーソルビテクスカルシウム）の第 III 相試験  ①治験分担医師の変更について</p> <p>(3) 中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象とした R07112689 (Crovalimab) の第 III 相試験  ①治験協力者の変更について</p>
<p>特記事項</p>	<p>なし</p>

文責 佐藤 裕大